

第3回”ヘルスケア産業づくり”貢献大賞 受賞取組紹介

九州ヘルスケア産業推進協議会(HAMIQ)では、「『健康寿命』が延伸する社会の構築」を実現するため、医療機器関連産業の振興やヘルスケアサービスの産業創出等を推進しております。九州地域において、医療・福祉機器関連産業及び医療・介護周辺サービス産業の創出と集積を図っていくためには、多様な需要づくりと、需要に応える供給力の向上が重要です。

このため、HAMIQ ではヘルスケア産業に関する九州地域の先導的な取組・活動の中から、需要づくり及び供給力の向上に貢献したモデル性の高い取組を広く表彰する制度を創設いたしました。本表彰を通じて、取組・活動を広く奨励・普及させるとともに、これらに続く新たな取組・活動の創出を狙います。第2回である今回は、大賞・九州経済産業局長賞・奨励賞各1件、特別賞4件、計8件の取り組みを表彰することに決定、6月13日に表彰式を開催しました。

表彰式の様子



『受賞者記念写真撮影』



『受賞者代表挨拶』

“ヘルスケア産業づくり”貢献大賞とは

「地域・産業・社会との関わりにより、『健康寿命が延伸する社会の構築』に資する需要づくり、医療機器等の開発・製造並びにサービスの開発・提供を図り、ヘルスケア産業の自立的な発展に寄与する取組」を対象として、賞するもの。

(注)産業とは、公的助成を受けずに事業活動を営むもの

[○第3回「ヘルスケア産業づくり」貢献大賞・応募要項](#)

[○第3回「ヘルスケア産業づくり」貢献大賞・応募用紙](#)

評価の観点

「需要創出」分野

ヘルスケアの需要として、医療機器等の開発・製造、サービスの開発・提供等につながったことが明白な取組等

「医療・福祉・介護機器」分野及び「サービス」分野

ヘルスケアの需要に応えた医療機器等の開発・製造、サービスの開発・提供等をビジネスとして展開しており、今後も継続的にビジネス展開が見込まれる取組等

「将来の苗床づくり」分野

現時点では需要創出に至っていないが、医療機器等の開発・製造、サービスの開発・提供等の“芽”が明白な取組等であること

審査項目

1.健康寿命の延伸に寄与し、自立的に発展する

日本再興戦略や九州ヘルスケア産業推進協議会の方向性に合致し、公的助成等に頼らず、産業として発展していくと見込まれる。

2.企業・団体・地域・自治体等への波及効果が期待できる

新規性やユニークさを持ち、他企業や周辺地域等への広がりが期待できる。

3.各分野の主旨に合致する

下記 a～c のうち、いずれか一つの観点に沿って評価

a. 「需要創出」分野

ヘルスケアの需要として、医療機器等の開発・製造、サービスの開発・提供等につながったことが明白な取組等であること。

b. 「医療・福祉・介護機器」分野及び「サービス」分野

ヘルスケアの需要に応えた医療機器等の開発・製造、サービスの開発・提供等をビジネスとして展開しており、今後も継続的にビジネス展開が見込まれる取組等であること。

c. 「将来の苗床づくり」分野

現時点では需要創出に至っていないが、医療機器等の開発・製造、サービスの開発・提供等の“芽”が明白な取組等であること